

|          |  |          |
|----------|--|----------|
| 書名<br>項目 | <b>新編 新しい家庭</b><br><b>私がつくる みんなでつくる 明日をつくる</b>   | 2<br>東 書 |
| 内 容      | <p> <b>&lt;知識及び技能が習得されるようにするための工夫&gt;</b><br/>           ・小題材ごとに「学習のめあて」と「振り返ろう」が設定されていて学習内容が定着できる。<br/>           ・「できたかな」で自己評価ができ、技能の定着が図れる。<br/>           ・「日々の備え」「SDG s でつくる私たちの未来」では災害時の対応、SDG s についての必要な知識を身につけることができる。         </p> <p> <b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫&gt;</b><br/>           ・課題解決的な学習が繰り返し行える構成になっている。(ステップ1→2→3)<br/>           ・「活動」では児童が考えたり、話し合ったりする活動が設定でき、思考力、表現力を育成できる。         </p> <p> <b>&lt;学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫&gt;</b><br/>           ・「プロに聞く」コーナーでは各分野の著名人の話があり、キャリア教育につながる。<br/>           ・「生活を変えるチャンス」では生活をよりよくしようとする実践的、具体的な学習の進め方が明記されている。<br/>           ・「日本の伝統」では日本の伝統、郷土、地域について学ぶことができる。         </p> <p> <b>&lt;実践的・体験的な活動の工夫&gt;</b><br/>           ・「夏休みわくわくチャレンジ」では学んだことを家庭生活でさらに実践・体験することができ、実感を伴って理解する学習が展開できる。<br/>           ・作品例が身近で取り組みやすく、実践例が豊富で、実践・体験活動を多く設定できる。         </p> |          |
| 資 料      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・技能教材について大判化した紙面で手順を示している。</li> <li>・左利きに配慮した資料がある。</li> <li>・QR コードで動画やワークシートの資料が活用しやすい。</li> <li>・実物大資料で大きさの感覚がつかみやすい。</li> </ul>   |          |
| 表記・表現    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・イラストやマークの色づかいが優しく落ち着いていて見やすい。</li> <li>・基礎・基本となる本文中の用語が太字になっている。</li> <li>・背景に色をつけたり、線で囲んだりして、区別化している。</li> <li>・「環境マーク」「安全マーク」で児童への意識づけがしやすい。</li> </ul>  |          |
| 総 括      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各題材が3ステップで構成されており、学習の流れを確認しながら課題解決的な学習ができるよう配慮されている。</li> <li>・コンテンツや資料が豊富に記載されており、友達と考えを共有したり深めたりしながら、学んだことを生活に生かせるように工夫されている。</li> </ul>   |          |

|          |  |          |
|----------|--|----------|
| 書名<br>項目 | <h2 style="margin: 0;">わたしたちの家庭科</h2>  | 9<br>開隆堂 |
| 内 容      | <p><b>＜知識及び技能が習得されるようにするための工夫＞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技能チェック表「できたかな」で技能の定着度を確認できる。</li> <li>・学習内容がスモールステップになっていて、基礎的な知識・技能が身につけられる。</li> <li>・調理実習の手順が児童の視線の流れを考慮し、見開きページを使って横に流れる記述で基礎・基本を習得しやすい配慮がされている。</li> </ul> <p><b>＜思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫＞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が自分で課題を設定することができ、「学習を振り返ろう」「生活に生かそう」では実践を評価・改善することができる。</li> <li>・「生活の課題と実践」ではステップ順に課題解決学習の方法を学ぶことができる。</li> </ul> <p><b>＜学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫＞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「考えよう」「調べよう」「話し合おう」「やってみよう」の小課題が設定されており、興味や意欲を持って学習に取り組み、深め合うことができる。</li> <li>・生活の見方・考え方の4つの視点を意識して学習を進め、自分の生活を見直しよりよくしようとする実践的な態度を養うことができる。</li> <li>・47都道府県の食文化やキャリアインタビューでは、興味をもって学ぶことができ、様々な地域に学びを広げることができる。</li> </ul> <p><b>＜実践的・体験的な活動の工夫＞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「生活に生かそう」「生かす・深める」では学習で身につけた知識・技能を生活で生かし、実感を伴って理解する学習が展開できる。</li> <li>・「生活の課題と実践例」では実践的な活動が設定され、家庭だけでなく地域や学校で実態に沿って実践できる。</li> </ul> |          |
| 資 料      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末の技能習得写真がわかりやすい。</li> <li>・実物大資料で実際の大きさの感覚がつかみやすい。</li> <li>・動画・アニメーション等、学びを支えるデジタルコンテンツがある。</li> <li>・文化にかかわる特設ページがある。</li> </ul>  |          |
| 表記・表現    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・重要な部分は、太ゴシック体で表記されている。</li> <li>・安全マークを付して作業の安全のための具体的留意事項が記載されている。</li> <li>・学びとの関連を示すアイコン、マークが表記されている。</li> <li>・背景に色をつけたり、線で囲むなど、区別化している。</li> </ul>  |          |
| 総 括      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各題材が3ステップで構成されており、めあてを意識しながら課題解決的な学習ができるよう配慮されている。</li> <li>・学習内容をスモールステップで設定し、具体的に活動の振り返りを行うことで基礎的・基本的な内容の定着が図れるよう、工夫されている。</li> </ul>  |          |